

計画案の修正箇所一覧

- ※ 無色は、パブコメ実施後に修正したもの
 ※ 黄色は、協議会の結果を踏まえてパブコメ実施前に修正したもの
 ※ 橙色は、第4章・第5章以外の修正

頁	修正箇所	修正内容	備考
59	第1章14段落目	最後の一文を「障がい福祉施策を推進するに当たっても、SDGsを意識して取り組むことで、社会における様々な主体と連携しながら、 して取り組みます。そうしたことを通じて、本人の自己決定の尊重に基づく支援を原則とし、障がいのある人々の人格と個性が尊重され、その最善の利益が実現される差別のない社会を目指します。 」に修正	市議会の意見を機に、厚労省作成の意思決定支援ガイドラインを踏まえた見直しによる
110	第2章3の項目名	「害」を「がい」に修正	その後の見直しによる
116	第2章3(4)③	課題そのものを削除	健康増進計画へ移行
121 ～ 146	第4章全般	現行計画の指標を削除し、今回策定中の計画の指標のみを記載 「R4実績」を「令和4年度」に修正 上記に伴う列幅の調整	その後の見直しによる
121	事業名2	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
122	事業名3	施策内容のうち「障がいに対する理解教育」の前に「多種多様な」を挿入	
123	事業名2	施策内容のうち「幼少期から」を「小学5年生を中心に『すべての人が幸せにくらせる「まち」を作るためのハンドブック』を配布し、」に修正	市議会の意見による
124	事業名1	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
124	事業名3	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
125	事業名6	指標及び実績に講座数を追加	市議会の意見による
125	事業名7	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	市議会の意見による
125	事業名9	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
126	事業名1	施策内容のうち「離職を減らすための支援」を「離職を減らすため長期的な視点での相談・支援」に修正	市議会の意見による
126	事業名3	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
127	事業名8	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
128	事業名1	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
128	事業名4	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	パブリックコメント及び市議会の意見による
128	事業名5	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
129	事業名1	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
129	事業名2	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
130	事業名3	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
130	事業名4	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
130	事業名5	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
131	事業名1	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
131	事業名4	指標及び実績に利用回数を追加	その後の見直しによる
131	事業名5	指標及び実績に実利用人数を追加	その後の見直しによる
133	事業名1	施策内容の2段落目に「障がい者本人に係る差別に関する相談や、虐待に関わる相談・通報も受け付けています。」を追記	パブリックコメントによる

頁	修正箇所	修正内容	備考
133	事業名 1	施策内容の2段落目から「市ホームページ上から相談メールを送ることができ、迅速な対応をするよう努めています。」を削除	上記に伴う見直しによる
133	事業名 2	施策内容の2段落目の文頭に「障がい者本人に係る差別、」を追記 同段落3行目「できるよう、」を「しています。今後も、」に修正	パブリックコメント及びその後の見直しによる
133	事業名 5	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
133	事業名 6	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
138	事業名 1	事業名のうち「重度障害者」を「重度心身障害児（者）」に修正	協議会の協議結果による
138	事業名 1	施策内容から、保健所の業務に関する記述を削除	協議会の協議結果による
141	事業名 1	施策内容に高次脳機能障害及び失語症に関する記述を追加	市議会の意見による
141	事業名 2	指標及び実績に実施回数を追加	市議会の意見による
143	事業名 2	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
143	事業名 4	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
143	事業名 5	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
143	事業名 8	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
144	事業名 1	指標及び実績のうち講座については講座数を追加し、研修事業については実施回数を追加	市議会の意見による
145	事業名 1	今後の方向性を「継続」から「充実」に修正	協議会の協議結果による
146	事業名 2	新たな項目として追加	市議会の意見による
147 ～ 149	第5章の1全般	2列目に令和4年度実績を挿入し、「実績（見込）」を「令和5年度見込」に修正	その後の見直しによる
147	1(2)項目3つ目	令和5年度見込を2回から1回に修正	その後の見直しによる
148	1(4)項目4つ目	目標値を34人から48人に、令和5年度見込を8人から23人に修正	その後の見直しによる
149	1(6)項目2つ目	令和5年度見込を1件から3件に修正	その後の見直しによる
151	2(2)目標値	10人と設定	東京都からの通知による
151	2(2)活動指標の4つ目	令和6、7、8年度いずれも2人から5人に修正	市民説明会及び市議会の意見を受けての見直しによる
151	2(2)活動指標の5つ目	令和6年度を16人から27人に、令和7年度を15人から29人に、令和8年度を15人から31人に修正	市民説明会及び市議会の意見を受けての見直しによる
153	2(4)目標値の2つ目	27人（1.41倍）から25人（1.31倍）に修正	その後の見直しによる
153	2(4)目標値の5つ目	1人から2人に修正	その後の見直しによる
161	3(2)②見込量確保の方策	4行目「さらなる利用定員の拡大」の前に「市内に不足している重度対応の施設整備も含め、」を挿入	東京都からの通知による（今後補助制度を活用する機会があった場合に実状を示す必要があるため）
162	3(3)②見込量確保の方策	冒頭に「市内には、重度対応の居住系サービスが特に不足しています。」を追加	東京都からの通知による（今後補助制度を活用する機会があった場合に実状を示す必要があるため）
163	3(4)①地域移行支援の見込	令和6、7、8年度いずれも2人から5人に修正	市民説明会及び市議会の意見を受けての見直しによる
163	3(4)①地域定着支援の見込	令和6年度を16人から27人に、令和7年度を15人から29人に、令和8年度を15人から31人に修正	市民説明会及び市議会の意見を受けての見直しによる

頁	修正箇所	修正内容	備考
165	3(5)②見込量確保の方策	3行目「特に、」の前に「市内には重度対応の施設が不足しており、」を挿入	東京都からの通知による（今後補助制度を活用する機会があった場合に実状を示す必要があるため）
166	4①Ⅲの表中 相談支援事業の欄 1行目	「障害者相談支援事業」を「相談支援事業所数」に、「か所」を「事業所」の修正	その後の見直しによる
166	4①Ⅲの表中 相談支援事業の欄 2行目を追加	「障害者相談支援事業」を追加 単位：か所 見込：令和6、7、8年度いずれも4	その後の見直しによる
167	4①Ⅴの見込	令和7、8年度いずれも「検討」から「実施」に修正	その後の見直しによる
172	第6章1(4)	P D C Aサイクルの図を追加	その後の見直しによる（他の分野の個別計画との整合）